



宇津木台 森遊会 実施報告

「第 1 1 回定例活動」

No.2024-11

実施日	2025 年 2 月 23 (日) 10:00~12:15	天候：晴れ	記録：金森
場 所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町 2 - 1)		
参加者	参加者：4 名 中野、中村、松本、金森		

実施内容

活動 14 年目の第十一回目。暖かく、竹林もさほど寒くない。動くところとちょうどよい気候。先月に続いて、毎年の筍シーズンに向けた竹林整備を行った。

荒れた竹林を皆伐したのは 2012 年のことだった。その後、親竹を残しながら毎年 20 本ほどを更新していたがここ数年は大規模な筍の盗掘に遭い親竹が残らなくなった。現在の竹は殆どが 10 年生で葉が枯れ、茶色くなり寿命が近づいている。今回、再び皆伐して親竹を入れ替えることにする。ただし、親竹が残るように盗掘を防ぐ手立てが必要となる。

4 人が各所に分かれて順次皆伐していく。伐った竹の笹を外していると時間がかかるのでそのままバリケードとして出入り口に積んで盗掘対策の一環とする。斜面を除いて全て伐り終えた。

親竹を残すため、筍を採らないよう注意する看板を次回設置する。

今後の活動予定は、3 月：巣箱のメンテナンスとコンサートステージ周りの整備、4 月：森のコンサートと筍の駆除となる。



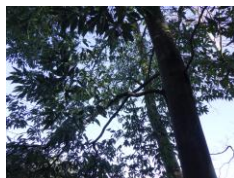
林内は枯れた木が目立つ



コンサートステージ周りはイノシシが荒らした痕がある



今回は草木を伐ってスロープを作る



竹林内のシラカシの枝を高切ノコギリで伐る 明るくなった



竹林の皆伐を進める



3本の枝は珍しい



4人で各所に分かれて伐り進める



今回で斜面を除くすべての竹を伐り終えた



この春になるべく太い親竹を残したい



今回は親竹を採らないように注意の看板を設置する



見晴らしがいい



緑地の入口

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋はいっぱいにならなかったの次回到に繰り越し。